

田原さえさんの街角ライブ（ピアノ & トークライブ）

日時 2016年10/15(土) 開場 15:00 開演 15:30-17:00

場所 長町遊楽庵びすた〜り TEL 022-352-7651

会費 3000円 コーヒー or 紅茶・ケーキ付

クラシックの楽しさ、生演奏の楽しさを気軽に味わってみたいと企画しました。
田原さえさんの作曲家や、曲にまつわるお話も楽しんでいただけます。
午後のひとときを、素敵な音楽とお話しをコーヒー飲みながら。



申し込み先

庄子謙一

090-2849-1133

びすた〜り

022-352-7651

まで。

仙台市出身。武蔵野音楽大学・同大学院を経て、90年ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽大学修了、オーストリア政府芸術修士を取得。同大学ではピアノ室内楽及びドイツ歌曲の解釈と伴奏法を専攻し、88年にはザルツブルグにおいてG.スゼー氏のリサイタルでの伴奏者に抜擢された。帰国後はオーケストラとの協演をはじめ、ソロ、室内楽、伴奏と幅広い演奏活動を行っている。92年以来、東京と仙台とで行うリサイタルは13回を重ねた。また、ザルツブルグでのI.ハッセ（フルート）とのデュオ・リサイタルや、ベルリン弦楽四重奏団、P.L. グラーフとの共演など国際的にも活躍中。2008年6月にはプラハ放送交響楽団との協演も行った。また、公開レッスンなどでの通訳も数多くこなしている。78年、第22回全東北ピアノコンクール第1位及び文部大臣賞受賞。平成14年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。平成15年度には仙台市市民文化事業団主催による「Classic Live For You」のプロデュースも手掛けた。第2～5回仙台国際音楽コンクールではチャレンジャーズライブのコーディネーターを務める。また、仙台バッハゼミナールの主宰やミュージックプロデュースMHKSを立ち上げるなど、最近は仙台を中心に様々な音楽活動を展開している。fmいずみでの番組『be A-live』では、毎月1回ゲストとして「田原さえの音楽ざんまい！」のコーナーに出演中。2010年12月に初のソロCD「それは、懐かしい時の始まり」を、2013年6月にはP.L. グラーフ氏（フルート）とのライブCD「コンチェルティーノ」をリリース。現在、昭和音楽大学及びNHK文化センター仙台教室講師。仙台バッハゼミナール代表。宮城県芸術協会会員。（2015年3月現在 MHKS-HPより）